

村のぱん屋・SUN だより

第5号



2009年8月

NPO法人 村のぱん屋・SUN

〒871-0904

築上郡上毛町安雲1番地1

TEL・FAX0979-72-1615

E-mail muranopanya.sun@flute.ocn.ne.jp

HP <http://add.jstep.jp/panyasun-aguri/>

リニューアル“村のぱん屋・SUN”おめでとうございます

豊前病院 ソーシャルワーカー 中ノ上 礼子

あれは平成7年の阪神大震災の年、私たちに何かできることはないかと・・・小川さんがパンをつくりわたしが病院に持って行って職員の方を買って貰って、全額震災募金にあてる・・・まさに村のぱん屋・SUN 誕生のきっかけともいえるべきか・・・ あれから何年経ったでしょうか。

今では上毛町に、京築地区に、いいえ、遠く北九州空港にまで拡大した村のぱん屋・SUN のおいしいパン。すっかり地域に根付き、なくてはならない存在となりました。

最初は何もしゃべれなかった人が村のぱん屋・SUN を利用するうちにいつの間にかしゃべれるようになり、今は向こうから声をかけてくれるまでになった姿に、うれしくてジーンと胸があつくなります。

人は誰でも自分だけの頑張れるいいところを持っています。ここは誰にも負けないってところがあるはず。そこを本人とスタッフが“協働”を行う中で引き出し、そのパーツをまかせ（まかせられ）、粘り強く続けることで自信となり、それが生き生きとした表情に繋がっていると思います。みなさんにとって、村のぱん屋・SUN で働くと言うことは『自分に出来ることを精一杯発揮し、それを生かせる場所。自分らしさを出せる場所。達成感を感じられる場所』ではないでしょうか。

ぱん屋に行くと「いらっしやいませ！」「ありがとうございました！」と笑顔で声をかけていただきとても気持ちよく買い物ができます。最近は新作が続々と店頭に並び、絶えず前向きな姿勢がすごいなあと思います。

自信を持って生き生き働き、皆で支えあい、輝き続けるみなさん。

"リニューアル村のぱん屋・SUN" これからもおいしいパン・クッキー・お好み焼きその他いろいろ、いっぱい、いっぱい作ってくださいね。

また、私も皆さんの笑顔をもらいに行きます。よろしく！



1年間の主な出来事・活動

イベント・バザー参加 16回
研修旅行 2回
パン教室 2回
クリスマスケーキ受注 30個
バレンタインチョコケーキ受注 1500個
友枝小学校2年生 見学
スターコーン FM 取材
RKB 今日感テレビ 取材

村のぱん屋・SUNで働いている人

利用者（従業員） 20名
職員 5名
パート 6名
ボランティア 4名

H.21年7月31日現在

研修旅行 ～カフェ・ラポール～

7月6日に北九州市にある「カフェ・ラポール」(注*)と「北九州空港」に行ってきました。
「カフェ・ラポール」戸畑店でカレーライスやピラフなどの昼食とケーキなどのデザートをいただき、小倉店ではサンドイッチを作っている作業を見学しました。
村のぱん屋・SUNと同じA型事業所です。

注*「カフェ・ラポール」…NPO 法人 かなめかい 要会 就労継続支援 A 型事業所
☆ラポールとはフランス語で信頼の意味☆



～従業員の感想～

梅雨の季節の貴重な晴れの日、北九州空港、カフェ・ラポール、西南学院を見学しました。
カフェ・ラポールの障がい者のかたが、劇団に所属されたり、御自分の家族とも楽しく過ごされているというお話を聞き、心も晴れやかでした。

K.U

研修旅行にいってきました。
カフェ・ラポールという施設を見ました。
こじんまりとしてまとまっている印象を受けました。
村ぱんは、ざっくばらんだと思いました。
どこでもスタッフが、しっかりしていると思いました。

F.H

がんばって仕事をしていると、とても感じた。
逆に自分もががんばって仕事をつづけようと思った。

K.M

7月6日研修旅行で、カフェ・ラポール戸畑店・小倉店に行きました。私達と同じ、障害を持っている人たちでしたが、顔には笑顔があり、しっかりしている様でした。私達も心からの笑顔を持ちお客様に接していきたいと思っています。

N.H

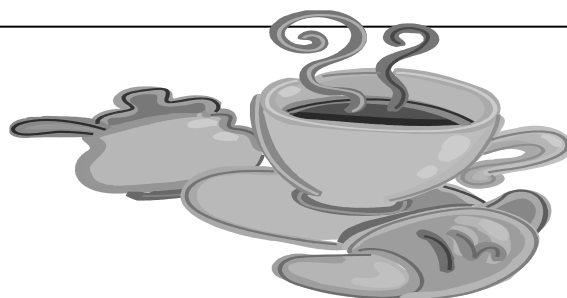
7月6日 日曜日、自分たちは研修旅行として、カフェ・ラポールまで行ってきました。

研修旅行の度、思う事は一つだけ、障がいを持ちながらがんばってる姿、その人達を応援する、スタッフならび、代表者の思いやりの気持ち！自分も働ける場所と自分の居場所があることをありがたく思います。

今田和信

7/6 の日に研修旅行で、北九州空港と、戸畑と小倉にあるカフェ・ラポールというところに食事のかねて、見学に行った。カフェ・ラポールの「ラポール」の意味が「信頼(しんらい)」というものはじめて知ったし、自分の出していた質問に答えてもらっていたとき、カフェ・ラポールから一般就労した人の話を聞いて、カフェ・ラポールでやっていたことが活かされているみたいだった。実際にカフェ・ラポールを利用している人たちをみても、生き生きと仕事をされていた。利用しているときも、そこから一般就労しても、カフェ・ラポールと利用者が「信頼」でつながっているような感じがした。自分も、村のぱん屋・SUN とそういうふうなつながりをつくりたいと思った。

小川仁志



チャレンジ!!



その1

いこいの場

ができました

昨年度、福岡県の障害者自立支援基盤整備事業の補助金により、地域交流の場として《いこいの場》を増設しました。地域の人々と障がい者の方々が交流できる場にしたいと思っています。村のぱん屋・SUN で買ったパンやコーヒーを食べたり、飲んだり、絵本なども置いてありますので休憩所として気軽にお寄り下さい。また、ご予約をいただければ イベント をする場としても利用できます。

後々、喫茶店にしていく予定です。お楽しみに！！

予約電話番号:0979-72-1615

(質問などでも良いのでいつでも電話ください)

☆こんなことしました☆
本の読み聞かせ会
アコーディオンの音色と一緒に、子供達の笑顔でいこいの場もいっぱいになりました。
主催:げんきの杜の図書館

その2

村のぱん屋・SUN ホームページ

HP <http://add.jstep.jp/panyasun-aguri/>

地域活動支援センターあぐりと共同でHPを作りました。手作りパンやクッキーの紹介、従業員の作業の内容、いこいの場の写真など載せてあります。

また、ブログでは新作パンや日々の出来事などを書いています。ブログにも是非遊びに来てくださいね。

※クッキーは、地方発送も承っております。

電話でご予約ください。



その3

北九州空港

空港の豊前街道にて村のぱん屋・SUN のパンとクッキーを販売しています。

店舗内のテレビではパンを焼いているところやあんこを焼いている姿が流れています。空港に行った際には是非、お立ち寄りください。



その4

村ぱん2号車!!

外販・配達が増えている中で車がもう一台あれば・・・と思っていた所、日本財団からの助成金により二台目を買うことができました。今までは自分たちの車を使っていましたが、これからは、新しい村ぱん号で販売にいけるのでとてもうれしいです。

外販に来て欲しい!

という所がありましたら、声をかけてください。



その5

花苗販売

春、いこいの場の前で、花や野菜の苗の販売を始めました。今はちょっとお休みしていますが、秋頃からまた、販売する予定です。

村のぱん屋・SUN では自家菜園で、なす・トマト・ピーマン・きゅうりを収穫することができました。



～村のぱん屋・SUN は多くの方に支えられています～

職員（非常勤）

店の立ち上げにボランティアで参加してから 6～7 年のブランクを経て、再び戻ってきました。村のぱん屋・SUN は組織化され、細かくパートに分かれ、みごとに分業で成り立っている事に驚きました。その組織の歯車に潤滑油を注げたら…と、大志を抱きつつ、絡まって動きを止めない様にと、必死に日々を送っています。

宮崎夏美

ボランティア

こちらでお世話になって、7年目になります。そこで、幅広い年代の人たちと関わり、優しさをもらい、仕事をする充実感を得ています。これからも、ぱん屋で一緒に働く仲間と過ごす時間を大事に元気に働けたらいいなと思っています。

よろしくお願いします。 末光一子

お客様

パンを買いに行くたびに新製品が、つぎつぎと…

おいしいパンを食べるのが楽しみです。かき氷もおいしいよ!! スタッフの皆様の明るい笑顔にいつも元気をいただいています。村のぱん屋・SUN ありがとう!! がんばってくださいね。 ご近所さん

ボランティア

私が、村のぱん屋・SUN と出会ったのは退職してすぐの頃です。何か私のできるボランティアはないかな? と思っていた時、立ち上げたばかりの村のぱん屋・SUN の前でボランティアの募集が目にとまり中に入ってお話をお聞きし、パン作りには全く素人の私でも大丈夫との事で、早速、社会福祉協議会で手続きをして次の日から活動に取り組ませて頂きました。理事長の小川さんの働き損、尽くし損の姿を目の当たりに見させて頂き、少しの障がいでも、働く場の少ないかたがたに働く場を提供しようと、取り組んでいる生き方、考え方に賛同して、いっそう働く勇気が出てきました。村のぱん屋・SUN は、自分の能力・体力に合った仕事ができますよ。ボランティア活動を願っている皆様、おいしいパン作りにご協力をお願いします。

石橋富美子

～民間助成～

- ・日本財団より 110 万円の助成で配達用軽ワゴン車購入
- ・福岡県障害者自立支援基盤整備事業より 18,606 千円の補助金で工房・事務室・いこいの場の増改築

☆ ありがとうございました。☆

～新作!! 商品の紹介～

米パン

地域でとれたお米と野菜で作っています。
もちもちとした食感がくせになる!



現在パン・50 種類以上 クッキー18 種類

ガーリックチップス

自家製フランスパンをガーリックオイルで
風味づけ、サクサクいくらでも食べられちゃう。



☆このほかにも新作パン・クッキーが色々あります!!

村のぱん屋・SUN会員賛助会員募集	
趣意書	すべての人々にとって、働くことは生活していく手段であると同時に、成長を遂げていく場でもあります。 しかし、障がい者は働きたいのに受け入れてくれる所がない、受け入れられてもついていけないなど、多くの人が悩んでいました。 村のぱん屋・SUNでは、このような人達に働く場の提供をすること同時に、これまでの活動で得た経験をもとに、相談を受けたり地域との交流の場を広げるべく活動をしています。 このような活動をしていくには、多くの方々の御協力なくては実現できません。 御支援お願いいたします。
目的	村のぱん屋・SUNの活動運営資金
会 員	障がい者自立支援事業に対する活動を理解、賛同し、会費を納めた方を会員とします。
会 費	正会員…入会金1,000円 年会費3,000円 総会出席可 賛助会員…年会費一口1,000円（何口でも可、年毎の変更も可） 会費の納入には、下記の郵便振替口座を御利用ください。 郵便振込先 口座番号：01780-112298 加入者名：村のぱん屋・SUN
会員・賛助会員には、会報を送付します。	

販売日（店舗）・いこいの場(利用時間)

水 木 金 土 日曜日AM7：30～PM4：00

（売り切れる場合もあります）

※いこいの場でイベントをされたい方は電話してください

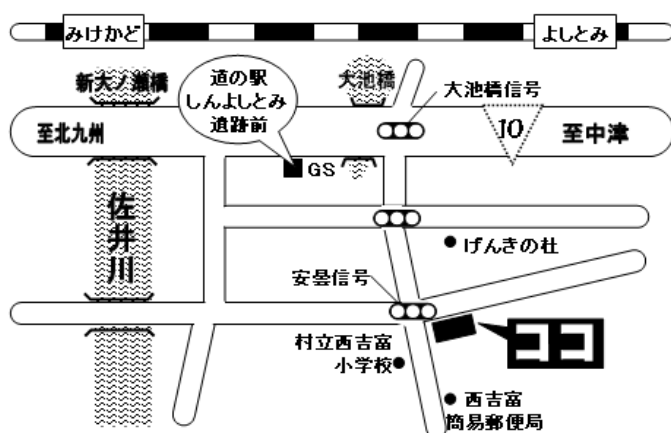
作業日

火曜日

7：00～17：00

水～日曜日

3：00～17：00



編集後記

多くの方々に手伝っていただき、なんとか形にすることができました。原稿を書いていただいた皆様本当にありがとうございました。（末永）